



OSAKA JONAN
JAPAN



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969.5.30
幹事 岡部倫正

会長 西谷雅之
会報委員長 中辻康裕

Rotary



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018-2019年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

R 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2404

2019-2-8

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
<http://www.osaka-jonan-rc.org/>
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会

2月8日(第2例会)

● 卓話 「私の住宅設計」

小原一眞会員

● ロータリーソング 「雪」

雪やこんこ 霧やこんこ
降っては降っては ずんずん積る
山も野原も 綿帽子かぶり
枯木(かれき)残らず 花が咲く

雪やこんこ 霧やこんこ
降っても降っても まだ降りやまぬ
犬は喜び 庭駆けまわり
猫は火爐で丸くなる

● 情報集会(規定・情報委員会担当)

北新地 アラスカ 本店
TEL.06-6147-7126

次週のお知らせ

2月15日(第3例会)

● 卓話 「ロータリーあれこれ Ⅲ」

今井賢二郎会員

● 食膳 〈フランス 肉料理〉

次々週のお知らせ

2月22日(第4例会)

● 卓話 「日本米山学友会および世界米山学友会について」

松田振興会員

先週の記録

2月1日(第1例会)

● 出席報告

出席会員 41名 (内免除会員 12名)
会員総数 49名 (同上 17名)
ゲスト 1名
ビジター 0名
計 42名

ホームクラブ出席率 93.18%

1月18日(第3例会) 補正出席率 100% (MU 4名)

● ゲスト&ビジター(敬称略)

木下基司(卓話者)

◆ 会長の時間 ◆

2月は「平和と紛争予防／紛争解決月間」です。ロータリー職員のアズカ・アシフさんのロータリーボイスへの投稿をご紹介します。

今日、紛争や迫害によって住むところを失った人びとは何百万人もあり、紛争被害者の実に90%が一般市民で、その半数が子どもだといわれています。ロータリーでは、貧困、不平等、民族対立、教育や機会の欠如といった、争いの温床となる問題の取り組みのほか、紛争を抑止・仲裁するためのスキル研修や難民支援など、さまざまな平和活動に取り組んでいます。

との事で、一例として可茂ロータリークラブ(岐阜)の活動を紹介されています。それは、人道主義について考える機会を子どもたちに提供するために、第二次世界大戦中に大量のビザを発行して避難民を救った杉原千畝に関する演劇に、地元小中学生300人を招待したというものです。

この月間において、ロータリーの平和に向けた取り組みを改めて認識するとともに、さらに活動を広げていきましょう。

◆ 幹事報告 ◆

浅井副幹事

- ① 2019年2月のロータリーレートは110円です。
 - ② 大阪中之島ロータリークラブより5月11日(土)に天満橋のドーンセンターにてIM6組のフレッシュロータリアンの開催の案内が届いております。入会5年以下の会員は出席をお願いいたします。
 - また、クラブ役員や入会6年以上のロータリアンの会員の皆様もアドバイザーとしてご参加よろしくお願い申し上げます。登録は2月28日までになっております。
 - ③ 地区より青少年ハラスメント相談窓口設置のお知らせが届いております。
- 西谷会長、山本(智)青少年奉仕委員長、幹事へ回付しております。

◆ 委員会報告 ◆

50周年実行委員会 委員長 南賀勝之
本日、新入会員を含めた50周年実行委員会の組織

2月は平和と紛争予防／紛争解決月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

表をポストしました。委員会への提案箱と議事録は、受付にあります。

写真の会キャプテン 浅井 晃

写真の会例会を来る2月27日(水)午後6時～シェラトン都ホテル「四川」にて開催いたします。初参加の方も歓迎いたします。

写真に興味をお持ちの方の多数の参加をお待ち申し上げます。

卓話

2月1日 <第1例会>

「国際奉仕活動のためのグローバル補助金と 地区補助金」



地区国際奉仕委員会 委員
木下基司氏

本日はロータリー財団が実施している「補助金」についてスライド提示し、今後の国際奉仕活動にお役立て頂こうと考えております。

現在、ロータリー財団は2つの補助金制度を行っています。

1) 地区補助金 DG=District Grants

地元や海外で行う小規模で短期(1年以内に終了)の活動に活用する補助金で、地区が管理・配分しますので、クラブは地区の申請要件に従わなければなりません。

〈基本補助金額〉

★人道奉仕 ★奨学金 ★職業研修 ○人道的国際奉仕に使用できます。

4項目ともに、プロジェクト総額40万円以上でクラブ負担額は地区補助金申請額と同額以上が必要となります。

(★印補助金20～60万円 ○印のみ、20～100万円)

2) グローバル補助金 GG=Global Grants

以下に該当する大規模な活動(30,000ドル以上)に活用する補助金です。

- a) 6重点分野のいずれかに該当すること
- b) 活動が実施される国のクラブまたは地区と、それ以外の国のクラブまたは地区がパートナーとなって提唱する
- c) 実施地の人々が特定したニーズを満たす
- d) 実施地の人々が積極的に参加する
- e) ロータリーの活動が終了しても、実施地の人々が自力で取り組んでいくことができる(成果が持続する)
- f) 測定可能な成果をもたらす

〈補助金額〉

DDF(地区財団活動資金)の2660地区年間予算は、

約20,000ドル／1クラブの計算がされています(5～6クラブ分、3年前の寄付額で変動します)。先ずMy RotaryのWebサイトから申請された各クラブからのGGは、ガバナー及び地区財団委員長の承認によりDDFの金額が決定され、その後WFからクラブ拠出額の50%とDDF拠出額の100%が拠出され補助金が決定されます。

実際の申請はマイロータリーからのオンライン申請であり、申請が進むと会長、幹事、会計、会員増強委員長、ロータリー財団委員長5名の承認が求められるため、この5つの役職の会員様はマイロータリー登録が必須となります。

この補助金事業を通じ、大阪城南ロータリークラブ様の実績を更なるものとされることを祈念いたしております。

本日は有難う御座いました。

◆お知らせ◆

中尾吉計会員 事業所住所変更(2/12より)

〒530-6020 大阪市北区天満橋1-8-30

OAPタワー 20階

TEL.06-4967-1221 FAX.06-4967-1222



▲誕生日祝
(左から今岡会員・佐々木会員・奥田会員・岩永会員)



▲結婚記念日祝
(左から宇津井会員・三木会員・西村会員・奥田会員)

にこにこ箱

2月1日(第1例会)

- ・地区国際奉仕委員会の木下様、本日は宜しくお願いいたします。 村上(泰)会員
- ・他、祝い等 18件

(編集担当 金山・石濱)

会員増強にご協力を!!